

洋書輸入協会会報

VOL. 14

NO. 12

(通巻164号) 昭和55年12月

理事会報告

10月27日 (月)

(一) ㈱リージェンツ出版社入会の件

株式会社リージェンツ出版社(文京区後楽2-2-5早川ビル、電話 816-4373、代表者小野照男)の入会(賛助会員)を承認した。

(二) AAP(米国出版協会)との話合いの件

JBIA側の出席者、準備事項などについて検討の結果、次の通りきめた。

11月19日(水) 3時—5時 竹橋会館

11月10日 (月)

(一) 10月分収支報告の件

10月分収支計算・予算対比表について報告があり、承認された。

(二) 11月19日(水)に行う AAP との話合いについて打合せた。AAP 側4社4名に対し、協会側は理事のみ出席することとなった。

11月19日 (水)

(一) AAP との話合いについて最終的に打合せた。

11月26日 (水)

(一) 化情協との覚書交換の件

鈴木常夫氏から化学情報協会との覚書(案)について説明があり、承認された。

(二) AAP との話合の件

11月19日(水)の話合いについて検討した。AAP側の代表団が大幅に縮減された上、準備も充分でなく JBIA 側の将来の対応について大きな教訓を残したことが話しあわれた。

(三) その他

11月19日 (水)

AAP(American Association of Publishers)代表との話合い

出席者 AAP

Mr. LEO ALBERT Chairman of AAP, Chairman of Prentice-Hall International. Ms. ALEXANDRA GORDEVITCH Sales Director-Far East of Feffer & Simons. Mr. DAVID WALSH Executive Vice President of Time-Life Books Inc. Mr. GEROG SCHALL Sales Manager, Asia and Japan, International Department of Harper & Row.

JBIA: 理事会社から14名、F&Sの牛尾氏、H&Rの北村氏、P-Hの藤山氏、Time-Lifeの佐藤氏のほか、米国大使館国際交流局のアルマゾブ氏、石橋氏、鷺村氏の3名が出席。

会は3時福田理事長代理およびアルバート氏の挨拶で開始され、5時まででつづけられた。この話合いで、1979年における米国書の日本への輸出の減少は百科事典類の

理事会報告..... 1	来日外人名簿..... 3	通関統計..... 5
外国出版社紹介 No.75..... 2	社名変更ご案内..... 3	総代理店ご案内..... 5
Book Review No.72 3	本の本 No.18..... 4	広告 6

減少に起因することが明かにされ、また米国の出版社は広大な国内市場向け出版をめざしているので、英国やオランダの出版社とはちがって、元来輸出志向が小さいこと（輸出は15パーセント）、そのことからJBIA会員の要求を完全に満たすことができない場合も生じていること（出版物の質、輸出担当者の頻繁な交代など）などが説明された。

アルバート氏によれば、AAPの会員は325社（米国には8,000社の出版社があるという）であるが、全出版物の85-90%はこの325社が占めている。会員は次のようなDivisionに参加して活動している。Mass Market. Paperbacks. General Publishing. College. Scientific, Technical, Medical. International. 会長の下に20社からなるBoard of Directors（任期3年、毎年三分の一ずつ交代）

があり、そのChairmanの任期は1年。事務所はNew York（本部）とWashingtonにある。Washingtonの事務所は対議会関係の仕事に従事しているが、少数ながらロビイストをもっている。

ニ ュ ー ス

11月25日(火)6時からホテル・ニューオータニに於て、株式会社紀伊國屋書店の役員昇任披露パーティーが約800名出席のもとにひらかれた。JBIA関係は次のとおり。

会長 田 辺 茂 一	社長 松 原 治
常務 相 良 廣 明	常務 吉 枝 喜 久 保

外国出版社紹介 No.75

Chapman and Hall.

11 New Fetter Lane, London EC4P 4EE

Chapman and Hall 社は1830年の設立で、創立者エドワード・チャプマンとウィリアム・ホルの名をとって会社名がつけられている。今年で丁度150年の記念の年にあたり役員の Richard Stileman 氏が11月に来日している。

1833年会社の名声と将来を作った、チャールズ・ディッケンズとの出会いにより、ようやく会社は活況を呈しはじめている。この頃から会社の土台もゆるぎないものとなり、優れた作家と契約を結べるようになり、サッカレーやトーマス・カーライルの著作も手がけている。またロバート・ブラウニング、エリザベス・バレット・ブラウニングといった19世紀の英国詩を代表する詩人たちの作品も刊行物のリストの中にはいつている。

1858年になるとアンソニー・トロロープが、会社に自著を持ちこんだことが、第二の隆盛期を迎えるきっかけとなった。1890年代は出版業界の競走も激しくなったが、この危機を切り抜けられたのは、ひとえにディッケンズの小説の出版のおかげといわれている。

批評家としても我が国でもなじみの深い、アーサー・ウオー (Arthur Waugh) が1902年に専務となると会社の経営も順調となり、ディッケンズに代ってH.G.ウ

エルズやアーノルド・ベネットの作品も多く出され、またアメリカの出版社、ジョン・ウイリー社の英国総代理店になり、フェネモア・クーパーのようなベストセラーの作家の作品もこの契約で販売できるようになったが、同時に科学技術関係の書籍も出版のリストに入るようになり、これがその後の会社の経営内容を大きく変えた要因となった。というのは科学技術関係の書物の販売が、好成績をおさめたので、従来の文学書中心から科学技術書中心に経営方針が変り、現在に至っているからである。この方針の変更をめぐり1920-1930年代にかけて、社内では創立以来の文学書中心派と科学技術書中心派との間で、激論がたたかわされてきたが、1970年、ディッケンズの死後100年を記念して出された作品集を最後として、以降文学書は出版されていない。

1938年 Methuen 社との連携、1954年 Eyre and Spottiswoode 社、E. & N. Spon 社が加わり、このグループに Associated Book Publishers (ABP) という名がつき、専ら科学技術書の刊行を行なってきた。1970年からはこのグループで出版される科学技術書には、Chapman and Hall の名がつけられている。

(K. W.記)

The New Grove Dictionary of Music and Musicians

in 20 volumes Edited by Stanley Sadie

Published by Macmillan Publishers Ltd., UK

set Price ¥380,000.

新グローブ音楽大事典全20巻は10年の歳月と20億円の投資の末、英国マクミラン社の手により1980年12月に出版が完了します。1879年に Sir George Grove の手で3巻本が出版されて以来、1954年までに5版(10巻)の改訂が試みられましたが、初版からの編集方針に基づき、内容的には音楽専門家よりはむしろアマチュア音楽愛好家を読者対象にしてきました。しかし戦後ドイツの Die Musik in Geschichte und Gegenwart (MGG) やアメリカの Harvard Dictionary of Music などの追従を受け、十数年前にマクミラン社内で新版改訂が討議され、その結果、改訂版編集委員会は編集責任者にザ・タイムズ紙の音楽担当主筆のスタンレイ・セイディを招き発足しました。爾来、編集議題の中心は、(1) 新版は単なる第5版の改訂であってはならない。1950年代に旧版が出版されてより今日に至る音楽学及び周辺科学の著しい価値感、体系の変革に的確に対応できるものでなければならない。(2) 旧版以

前はともすればヨーロッパ中心の学問体系であったが、それを全世界的視野に拡大すること。(3) いかに有能な編集者でも一人で現在の膨大かつ細分化された音楽学を集大成することは不可能であり、新たな視点で国際的なスケールの編集陣を組むこと、などでした。

これらの基本方針に基づいて、最終的には旧版より移行した内容は全体の3%程度で、ほぼ内容を一新しました。そして、総量2万ページ、見出し語22,500項目、紙面の8%を占める4,500の図例に拡大改作されました。編集陣は斯界を代表する専門家を世界的な規模で招聘し、寄稿者は2,300名に上り、その内80%は非英国圏の専門家で、日本からも金沢正剛教授を始め30名程参加して日本の民族音楽等の紹介、解説に当りました。編集責任者、セイディ氏は“専門家どうしの国際協調なしには出来得なかった”と述懐しております。マクミラン社150年の歴史を通して、今世紀最大、最高の企画と自負する所以でしょう。

来日外人名簿

10月下旬 Mr. Graham England, President CBS International Pub., New York

11月上旬 Mr. N. Byam Shaw, Managing Director Macmillan, London

〃 Mr. Robert Maxwell, Pergamon Pr., Oxford

11月中旬 Mr. Eric Newman, Regional Representative Butterworth & Co., Sevenoaks

〃 Mr. Leo N. Albert, Chairman of the Board, P-H International, Inc., Englewood Cliffs

11月下旬 Mr. David F. Kelley, Marketing Manager Houghton Mifflin Co., Boston

〃 Mr. Robert E. Lambert, Open Court Pub. Co., Lasalle

社名変更ご案内

次の通り社名変更の案内ございました。お手許の会員名簿の訂正願います。

(旧) CBSインターナショナル・パブリッシング

(新) 榊ホルト・サウンダース・ジャパン

Holt-Saunders Japan, Ltd.

〒102 千代田区一番町22ノ1 一番町セントラルビル ☎ 234-3911~5

代表取締役社長 深尾光伸

中央アジア シルクロードの洋書を溯る(2)

八 木 佐 吉

さて、ザイデン・シュトラーセンというドイツ語が英訳されてシルク・ロードとなっていて、日本語ではこの言葉は当然“絹の道”となるわけであるが、そこは万事アチラことばでなければ世の明けぬ国といわれている当世である。“絹の道”では魅力はない。シルク・ロードに限るのである。絹の道ではせいぜいが、幕末から明治初年に繁昌したといわれている、八王子辺から横浜港までの繭や生糸の移送路をさす位にとどまるらしい。故にあまり和訳名絹の道は目に耳にしないのであろう。

閑話休題：本筋の道に戻ろう。むかし、「漢書」等に西域（サイイキ）という字で中央アジア方面からオリエント地域をさしているが、はっきりした区劃はされていないようである。下って、唐の時代に中亜を通じてインド方面に仏教の求法に赴いた、玄奘法師が、帰唐して著した『大唐西域記』で、この言葉は定着したかに思われる。サイイキという字のひびきも仲仲好ましい。孫悟空などが登場する奇小説『西遊記』がこれにもとづくことは周知されているところであらう。その他古い中国には、この方面の旅行者、軍隊のこと等いろいろの記録もあるが割愛して、西洋での関係書物のことに入る。

さて、前回すでにシルク・ロードの語源について記したが、この辺の地理的記述の類はあながち一定の名称は使っていない。この区域一帯についての著述は古くからある。ヘロドトスとか、アレキサンダー王のころは例外としても、中世にはすでに西から東へ、東から西への交渉が行われ、文物の移動交易もあったのである。最も、世人の口にされるのはヴェネチアの商人マルコー族の話であらう。

これについてはすでに写本時代から印刷本初期に書物が編纂されているが、近世では、イギリスの軍人で、東洋史家歴史地理学者ヘンリー・ユールの著書を紹介すべきである。Henry Yule (1820—1889) は上述のようにイギリスの軍籍にあった人で1840年来インド、ベンガル軍に所属し、晩年は「ロイヤル・アジア協会」

の会長であった人であるが、つとに東西交渉の史実と文献をたどり、中央アジアの地理を探っては、近世での第一人者であった。1866年にその学究の成果をまとめて編著した“Cathay and the Way Thier”と題した2巻を、The Hakluyt Society, London から上接している。“カセイ(シナ)とそこに至る道”とでも訳題されるこの本は、まことにシノロジー(支那学)の基本レフェレンスの一つといってよい。更にこれはのちにフランスの東洋学者書誌学者アンリー・コルディエ(Henri Cordier, 1849-1925)の協力を得て新版が1913—16にかけて4巻出版されて決定的の基本の書物となった。さて、この本にはまず、ヨーロッパから東亜にいたるルートとして、喜望峯迂回の航路発見以前、中世から15世紀までの陸路を通じての西方諸国との交通交渉の諸記録古文獻論説が集収紹介され、それに解説が付されていて、歴史的地理的考証が詳細である。コルディエの改訂版では、さらに、初版以来50年間の新発見、諸学者の研究結果をも加えられているわけである。

この本を出版したThe Hakluyt Society(ハックルード協会)は1846年に創立された。目的はヨーロッパ人がヨーロッパ以外の僻遠の地への探検記、旅行記、航海記などの歴史地理書中の稀覯書、写本等貴重な文献を選んで刊行することであった。会名は Richard Hakluyt (1553-1616) に因む。ハックルードはオックスフォード出の地理学者で16世紀から1600年初期にかけて“イギリス国民の主要地理的発見交通航海記集”などの編集出版を為しとげている人である。このThe Hakluyt 協会本の中には日本関係も多いことを付け加えておこう。『アダムス書翰集』『セーリス航海記』『コックス平戸日記』『日本帝国の記録集』などが挙げられる。なお、協会出版の第1シリーズは1847年から1898年にわたって刊行された99巻で、つづいて2ndシリーズが出版され、現在も続刊されていて、すでに200巻を超えよう。なお、『カセイへの道』は、現在台湾版の複製本が入手可能の筈である。

ユールもコルディエも別にマルコ・ポーロの『東方記行』の解説本も出しているし、また広い範囲の中国関係書をも著わしているが、今は中亜関係のみにとどめる。

また、中国などアジア側の資料を考究して、中央アジアと西方諸国との交渉を、13世紀から17世紀にかけて歴史的に考証したプレートシナイターの『元明人西域地史論考』も逸してはならない文献であろう。原名は Emil Vasilievich Bretshneider : Mediaeval Researches from Eastern Asiatic Sources, Fragments towards the Knowledge of the Geography & History of Central and Western Asia from the 13th to the 17th

Century. 1888、ロンドン刊、2巻本。これは Trübner's Oriental Series からである。この双書も多くの東洋関係の名著名訳本を出した著名文庫である。

E. V. Bretshneider (1833-1901) はロシアの医者で東洋学者。1866-83年の長きに亘って清国北京のロシア公使館付医官であった人。中国の植物誌 “Botanicum Sinicum” (1895) の名著も著わしている。

以上のような編著は中央アジア、シルク・ロードに関する東西の資史料を紹介解説した有用な参考書である。これらの他にコルディエの『シナ書誌』(Bibliotheca Sinica. 増訂版、1904-24年パリ刊8巻)を参考すればなお数多くの欧文文献を探索し得ることである。

通 関 統 計

外国貿易概況 (大蔵省関税局編、日本関税協会発行)

1980年 8月

書籍、新聞、雑誌の輸入額。

(単位100万円 \$1,000)

昭和55年 8月 ¥ 2,598 1月以降累計 ¥25,833

” \$11,553 ” \$109,325

(注) この統計は、CIF 価格で10万円以下の少額貨物は含まない。

総代理店ご案内

次の通り日本総代理店の案内がございました。お手許の Agent List にご記入願います。

㈱ユー・エス・エシアテック・カンパニー

☎ 502-6471 ✓

Computer Reference Guide (Australia)

Microcomputer Handbook 246 pages ¥9,000

ICSU AB (France)

T.P.Barwise, -On-line Searching: The Impact on User Charges of the Extended Use of On-line Information Service. ¥7,500

International Serials Catalog & Index/Concordance ¥18,000

ユナイテッド・パブリッシャーズ・サービス社

☎ 262-5278

New York University Press (A) All Publications

Born & Wolf: Principles of Optics, 6th ed. 2月入荷

(Pergamon Press) cl. ¥15,000

pa. ¥ 8,250

キャメロン航空写真シリーズ

Cameron: Above San Francisco/Above Los Angeles/
Above Hawaii/Above Washington (D.C.)

(Cameron & Co.) 各巻とも ¥5,980

代表業務停止のお知らせ

Holt, Rinehart & Winston

アメリカ

Praeger Special Studies

アメリカ

Nautical Publishing Co.

イギリス

近日入荷／ご注文承り中!!

ドイツ史に関する著書・論文・書評を網羅する文献目録

ドイツ史年報 全8巻

Jahresberichte für deutsche Geschichte

Neue Folge: Bd. 1-15/16 (1949-1963/64). Berlin/DDR, 1952-1967. 8 vols.

Hrsg.: Institut für Geschichte an der Deutschen Akademie der Wissenschaften.
Zentralinstitut für Geschichte der Akademie der Wissenschaften der DDR.

(Kraus Reprint, Liechtenstein)

Ln. ¥269,280

Brosch. 246,840

A. Brackmann と F. Hartung の編集で、ドイツ科学アカデミーの支援のもとに、1949年度（出版は1952年）から始められたこの年報は、当該年度にドイツの内外で発表された、著書、学位論文、雑誌論文、書評を含む、1945年の第2次大戦の終了に至るまでのドイツ史にかんするあらゆる文献を網羅しようとした文献目録です。地域別、専門別には他にも目録が出版されていますが、ドイツ史全般にかんするものとしては、東西ドイツを通じて現在に至るまでこれが唯一のものです。

この年報の第1の特色は、出版ニュースなどで知ることのできない地方出版物を含んでいることに加えて、雑誌論文の収録点数の多さにあります。その抽出の基礎になった雑誌数は、1953/54年度で661、1961/62年度には845に達し、内外の基本的な雑誌が含まれています。

第2の他に類をみない特色は、書評の所在を載せていることで、それによって、研究書がその出版当時の学界でどのように評価されたかを知ることができます。

第3の特色は、巻末の著者名索引と詳細な事項索引であって、その著者名索引を各巻ごとに繋いでいくことによって、ある特定の研究者の著作目録を作ることが可能であり、後者の事項索引からは、かなり細かい事項についても戦後における研究文献の存否を知れます。ドイツ史研究者にとっては不可欠のバックナンバー。

18世紀フランスの経済学者

重要著作コレクション全11巻

Economistes Français du XVIII^e Siècle 11 vols.

Outstanding Books by 18th Century French Economists in a selected reprint programme. Paris, Amsterdam, London, etc., 1739-1789. Reprint.

(Kraus Reprint, Liechtenstein)

cloth ¥195,670

paper ¥162,000

フランス経済学の歴史の中で18世紀は最も関心が高い。絶対王制の危機が露呈し種々な改革案が現われ、学史的には重商主義と重農主義とが交錯しやがてスミスの影響が現われる時代。今般、このフランス18世紀の政治的・社会的・経済的諸事情を明らかにする時論・改革案、ケネー経済表の批判書として知られるフォルボネの著作、重農主義を論じて最良の書とされるルトローヌの著作等11点の著作が刊行される。いずれも今日その特異な意義を評価されているものであり、研究に不可欠の基本資料である。

日本総販売代理店

極東書店

東京都千代田区神田神保町2の2
振替東京4-100009 電03(265)7531

洋書のご注文は専門店の当社へ/
(洋書新刊月報 年購読1,500円)

昭和55年12月

通巻第164号 洋書輸入協会 編集者 寺久保一重

〒103 東京都中央区日本橋1丁目20番3号 藍沢ビル302号室 ☎ 271-6901

〒530 関西支部 大阪市北区芝田1-10-2 第一山中ビル ☎ 371-5329